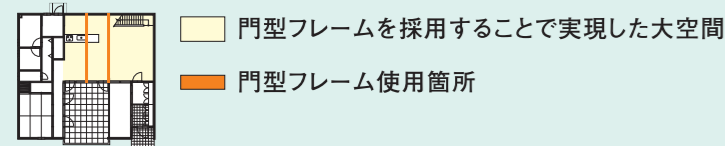


PLANNING

限られた空間を効率よく活用したい…
家族で描いた思い通りの住まいが欲しい…

“木造門型フレーム”を採用することで
住まう人と設計する者の柔らかな発想が
従来の型破りな枠を破った
快適な空間を創りあげていきます。



※プラン内の門型フレームの位置、使用本数に関しては、あくまでも目安です。建設地域や建築条件及び行政による指導等により変更する場合があります。

太陽と自然をふんだんに取り入れた中庭のある住まい。

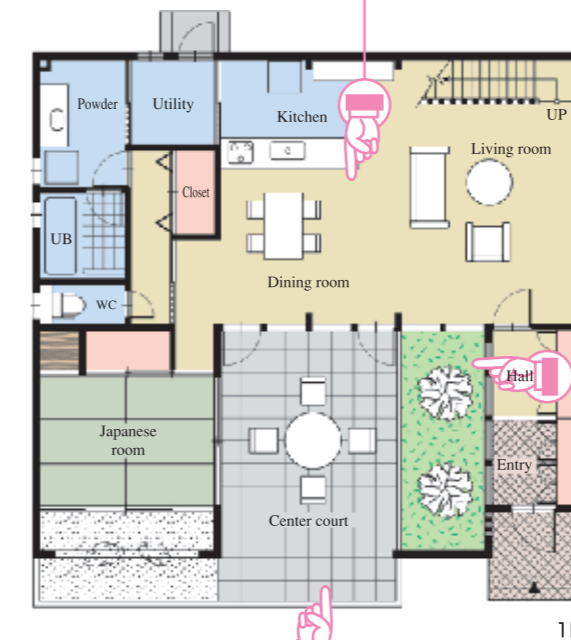
門型フレームを採用することで、
1階は中庭と玄関・ホール・リビング・和室などのパブリックゾーン、
2階は居室を中心としたプライベートゾーンから中庭を望む設計です。
道路側に塀を設け、外からの視線を遮断しながらも
たっぷりの光と風を採り入れた癒しの空間を演出しました。



●坪庭
門型フレームにより実現した和室の坪庭です。日本古来の伝統的な和のしつらいを演出しています。



●LDK
開口スパン6mに及ぶ門型フレームで、間仕切りのない大空間が可能となり、開放的な空間を創造します。



●センターコート(中庭)
建物の中央部に中庭を設け、それに向かい大開口を設けどの部屋からも開放感に満ちた空間を演出しています。

●プライバシーの確保
たとえば道路に面して建設する場合、南側には塀により視線を遮断するようにしました。1階の南面は外部からの視線が気になるため、遮蔽することでプライバシーを確保しています。家族のみが所有するオンリーワンの夢の世界が実現できる設計です。

●センターコート(中庭)を望む大開口
2階に配置されたファミリールームと洋室、そしてインナーバルコニー(屋根付バルコニー)、各室に配置した大開口の窓から中庭に向かって光と風を取り込むことができます。

